「教育研究業績書・研究業績書」の作成について

※「研究分野」「研究内容のキーワード」の欄について

「研究分野」の欄には、科学研究費補助金の「審査区分表」の中区分の名称を用いて、研究分野の主なものを3つ以内で記入してください。

「研究内容のキーワード」の欄には、「審査区分表」の小区分を参考に、研究内容を表すキーワードを5つ以内で記入してください。なお、該当がない場合には、適宜記入してください。

A. 教育研究業績書 [教育上の能力に関する事項]、「職務上の実績に関する事項]

「事項」の欄については、担当授業科目に関連する教育上の能力に関する事項及び職務上の実績に関する事項を年月日順(過去→現在)に簡潔に記入してください。(項目例参照) (項目例)

[教育上の能力に関する事項]

- 1 教育方法の実践例
- ・優れた教育方法の実践例、マルチメディア機器を活用した授業方法、学生の授業外における学習 促進のための取り組み、講義内容の web 上での公開 等
- 2 作成した教科書、教材
- ・ 作成した教科書、教材、講義で教科書として使用している著書、教材等の概要
- 3 当該教員の教育上の能力に関する大学等の評価
- ・各大学での自己点検・評価の一環として、教育面で高い評価を受けた事実(その事由と評価内容)
- ・採用決定の際等における教育上の能力に関する評価
- ・学生による授業評価、教員同士の相互評価等をまとめたもの
- ・学外の評価機関等が行った評価
- ・上記以外で、学長、学部長、学内諸機関等が行った評価(客観性を持ったものについて記載)等
- 4 実務家教員についての特記事項
- ・大学から受け入れた実習生に対する指導歴(看護・福祉実習、企業実習等)
- ・企業内教育、大学公開講座、社会教育講座の講師としての講義等の概要
- ・その他、所属機関や関係機関等において行った講義、講習、職員・関係者等に対する指導、海外 等における留学、調査研究経験等を広く記載してください。

5 その他

- ・大学教育改善に関する団体等での活動の概要
- ・教育実績に対する受賞歴 等
- ※上記にとらわれず、積極的に記載してください。

[職務上の実績に関する事項]

1 資格、免許

資格について、担当する教育の内容に関するものなど、特に審査に関連すると思われるものについて記載してください。

2 特許等

本人の担当する教育内容等に関連した事項について記載してください。

3 実務家教員についての特記事項

実務経験の記載方法については、「職歴」欄に記入した事項を中心に、担当する授業科目に対応した 下記の事項を参考に記載してください。

- ①従事した期間
- ②職務の内容(どのような職務について、どのような役割を果たしたか)
- ③成果、結果
- ○企業、官公庁等の研究者の場合
- ・開発した新製品・製法、作物等の新品種などの概要
- ・大学との共同研究による研究実績がある場合、その概要、成果、当該研究者の役割
- ○その他、企業・団体等関係者
- ・国際援助・開発、先端技術、国際金融等高度に専門的な実務に従事した実績
- ○情報技術者関係の場合
- ・コンピュータに係る職務歴(職務上のコンピュータ活用法、ソフト・システム開発歴)
- ○マスコミ関係の場合
- ・執筆した記事の概要
- ・作成した番組の概要
- ○医師や看護師等医療技術者の場合
- ・症例研究会での発表等の活動
- ○福祉その他社会的活動の関係者の場合
- ・参加した活動や団体の名称、活動内容・期間、本人の当該活動における地位
- ○スポーツ等実技関係者の場合
- ・指導者としての経歴・実績・資格
- ○芸術関係者の場合
- ・作品の概要
- ○博物館、美術館等関係者の場合
- ・担当した展覧会の概要
- ・執筆・監修した展覧会図録の概要

○その他全般を通じて

4 その他

1から3に該当するもの以外の事項について幅広く記載してください。

B. 研究業績書 [著書、学術論文等]

- 1 「著書、学術論文等の名称」の欄については、著書、学術論文及びその他の順に適切に区分し、 年月日順(過去→現在)に記入し、各区分ごとに番号を付してください。
- 2 「概要」の欄の記入に当たっては、それぞれの概要については真数を明確にし、簡潔に記入して ください。
- 3 共著の場合は、本人の担当部分(概要及び掲載頁(PP.○○~○○)を示してください。)を明記し、本人の氏名を含め著作者全員の氏名を当該著書、学術論文等に記載された順(例:編者△△△、分担執筆○○○○、□□□□、××××)に記入してください。

なお、本人の担当部分を抽出するのが困難な場合は、その理由を明記してください。 また、筆頭論文である場合は、その旨明記してください。

4 「作曲」に係る業績については、出版の日付と発行所及び初演の日付と会場を記載してください。 (再演については不要です。)

また、作品集を提出する場合は、別途1部用意してください。なお、作品集については返却が可能ですので、提出時にその旨申し出てください。

5 著書、学術論文等で発行又は学会誌等での発表予定のものについては、出版社や学会からのその旨の証明を添付してください。なお、書類提出時以降に投稿予定のものは含めないでください。

以上